

プラトンの著作一覧

岩波書店版日本語訳全集 (1974-78) の巻数順による

READING IN PHILOSOPHY III (2006 WINTER TERM)

岩波版以外の翻訳も、部分的であるが挙げておきたい。あわせて、岩波版全集の底本である *Platonis Opera*, ed. J. Burnet, in *Oxford Classical Texts* の巻数を訳者のあとに指示する。

第1巻 (1975)

- ☞ Euthyphro 『エウテュプロン—敬虔について』 今林万里子訳 [OCT 1].
 - 森進一訳 『世界古典文学全集』 14 (筑摩書房, 1964).
 - 田之頭安彦訳 『プラトン著作集』 4 (勁草書房, 1979).
- ☞ Apologia Socratis 『ソクラテスの弁明』 田中美知太郎訳 [OCT 1].
 - 久保勉訳 (岩波文庫, 1927).
 - 山本光雄訳 (角川文庫, 1954).
 - 田中美知太郎訳 『世界文学大系』 3 (筑摩書房, 1959).
 - 田中美知太郎訳 『プラトン名著集』 (新潮社, 1963).
 - 田中美知太郎訳 『世界古典文学全集』 14 (筑摩書房, 1964).
 - 田中美知太郎訳 『世界の大思想』 「プラトン」 (河出書房, 1965).
 - 田中美知太郎訳 『世界の名著』 6 「プラトン I」 (中央公論社, 1966).
 - 田中美知太郎 (新潮文庫, 1968).
 - 戸塚七郎訳 (旺文社文庫, 1969).
 - 副島民雄訳 (講談社文庫, 1972).
 - 三嶋輝夫訳 (講談社学術文庫, 1998).
 - 納富信留訳 (光文社古典新訳文庫, 2012).
- ☞ Crito 『クリトン—行動はいかにあるべきかということについて』 田中美知太郎訳 [OCT 1].
 - 山本光雄訳 (角川文庫, 1954).
 - 田中美知太郎訳 『プラトン名著集』 (新潮社, 1963).
 - 田中美知太郎訳 『世界古典文学全集』 14 (筑摩書房, 1964).
 - 久保勉訳 (岩波文庫, 1964).
 - 田中美知太郎訳 『世界の大思想』 「プラトン」 (河出書房, 1965).
 - 田中美知太郎訳 『世界の名著』 6 「プラトン I」 (中央公論社, 1966).
 - 田中美知太郎 (新潮文庫, 1968).
 - 山本光雄訳 (角川文庫, 1968).
 - 田中享英訳 (講談社学術文庫, 1998).
- ☞ Phaedo 『パイドン—魂について』 松永雄二訳 [OCT 1].
 - 藤沢令夫訳 『世界文学大系』 3 (筑摩書房, 1959).
 - 池田美恵訳 『プラトン名著集』 (新潮社, 1963).
 - 藤沢令夫訳 『世界古典文学全集』 14 (筑摩書房, 1964).
 - 池田美恵訳 『世界の名著』 6 「プラトン I」 (中央公論社, 1966).

池田美恵訳 (新潮文庫, 1968).
村治能就訳 (角川文庫, 1968).
岩田靖夫訳 (岩波文庫, 1998).

第2巻 (1974)

- ☞ Cratylus 『クラテュロス—名前の正しさについて』 水地宗明訳 [OCT 1].
村治能就・廣川洋一訳 『プラトン著作集』 1 (勁草書房, 1977).
戸塚七郎訳 『プラトン全集』 1 (角川書店, 1973).
- ☞ Theaetetus 『テアイテトス—知識について』 田中美知太郎訳 [OCT 1].
田中美知太郎訳 『テアイテトス』 (岩波書店, 1938).
田中美知太郎訳 『世界文学大系』 3 (筑摩書房, 1959).
田中美知太郎訳 『世界古典文学全集』 14 (筑摩書房, 1964).
田中美知太郎訳 (岩波文庫, 1966).
戸塚七郎訳 『プラトン全集』 2 (角川書店, 1973).
渡辺邦夫訳 (ちくま学芸文庫, 2004).

第3巻 (1976)

- ☞ Sophista 『ソピステス—〈あるもの〉(有)について』 藤沢令夫訳 [OCT 1].
加来彰俊訳 『プラトン著作集』 1 (勁草書房, 1971).
- ☞ Politicus 『ポリテュコス (政治家)—王者の統治について』 水野有庸訳 [OCT 1].

第4巻 (1975)

- ☞ Parmenides 『パルメニデス—アイデアについて』 田中美知太郎訳 [OCT 2].
池田美恵訳 『プラトン著作集』 1 (勁草書房, 1971).
- ☞ Philebus 『ピレボス—快樂について』 田中美知太郎訳 [OCT 2].
戸塚七郎訳 『プラトン全集』 3 (角川書店, 1973).
山田道夫訳 『ピレボス』 「西洋古典叢書」 (京都大学学術出版会, 2005).

第5巻 (1974)

- ☞ Symposium 『饗宴—恋について』 鈴木照雄訳 [OCT 2].
久保勉訳 (岩波文庫, 1952).
山本光雄訳 (角川文庫, 1952).
鈴木照雄訳 『世界文学大系』 3 (筑摩書房, 1959).
森進一訳 『プラトン名著集』 (新潮社, 1963).
鈴木照雄訳 『世界古典文学全集』 14 (筑摩書房, 1964).
森進一訳 (新潮文庫, 1968).
戸塚七郎訳 (旺文社文庫, 1969).
向坂寛訳 『プラトン著作集』 1 (勁草書房, 1971).
朴一功訳 『饗宴／パイドン』 「西洋古典叢書」 (京都大学学術出版会, 2007).
- ☞ Phaedrus 『パイドロス—美について』 藤沢令夫訳 [OCT 2].
加来彰俊訳 『プラトン名著集』 (新潮社, 1963).
藤沢令夫訳 (岩波文庫, 1967).
藤沢令夫 『プラトン『パイドロス』 註解』 (岩波書店, 1984).
朴一功訳 『饗宴／パイドン』 「西洋古典叢書」 (京都大学学術出版会, 2007).

第6巻(1975)

- ☞ Alcibiades I 『アルキビアデス I—人間の本性について』 田中美知太郎訳 [OCT 2].
- ☞ Alcibiades II 『アルキビアデス II—祈願について』 川田殖訳 [OCT 2].
- ☞ Hipparchus 『ヒッパルコス—利得愛求者』 河井真訳 [OCT 2].
- ☞ Amatores 『恋がたき—愛知について』 田之頭安彦訳 [OCT 2].

第7巻(1975)

- ☞ Theages 『テアゲス—智恵について』 北嶋美雪訳 [OCT 3].
- ☞ Charmides 『カルミデス—克己節制（思慮の健全さ）について』 山野耕治訳 [OCT 3].
松永雄二訳 『プラトン名著集』（新潮社, 1963）.
斎藤忍随訳 『世界人生論全集』 1（筑摩書房, 1963）.
- ☞ Laches 『ラケス—勇気について』 生島幹三訳 [OCT 3].
生島幹三訳 『世界文学大系』 3（筑摩書房, 1959）.
生島幹三訳 『世界古典文学全集』 14（筑摩書房, 1964）.
三嶋輝夫訳（講談社学術文庫, 1997）.
- ☞ Lysis 『リュシス—友愛について』 生島幹三訳 [OCT 3].
生島幹三訳 『プラトン名著集』（新潮社, 1963）.
山本光雄訳 『世界人生論全集』 1（筑摩書房, 1963）.
生島幹三訳 『世界の名著』 6「プラトン I」（中央公論社, 1966）.

第8巻(1975)

- ☞ Euthydemus 『エウテュデモス—争論者』 山本光雄訳 [OCT 3].
- ☞ Protagoras 『プロタゴラス—ソフィストたち』 藤沢令夫訳 [OCT 3].
藤沢令夫訳 『世界文学大系』 3（筑摩書房, 1959）.
藤沢令夫訳 『世界古典文学全集』 14（筑摩書房, 1964）.
藤沢令夫訳（岩波文庫, 1988）.
中澤務訳（光文社古典新訳文庫, 2010）

第9巻(1974)

- ☞ Gorgias 『ゴルギアス—弁論術について』 加来彰俊訳 [OCT 3].
田中美知太郎・加来彰俊訳注解 『ゴルギアス』（岩波書店, 1960）.
藤沢令夫訳 『プラトン名著集』（新潮社, 1963）.
藤沢令夫訳 『世界の名著』 6「プラトン I」（中央公論社, 1966）.
加来彰俊訳（岩波文庫, 1967）.
- ☞ Meno 『メノン—徳について』 藤沢令夫訳 [OCT 3].
藤沢令夫訳 『世界文学大系』 3（筑摩書房, 1959）.
藤沢令夫訳 『世界古典文学全集』 14（筑摩書房, 1964）.
藤沢令夫訳（岩波文庫, 1994）.
渡辺邦夫訳（光文社古典新訳文庫, 2012）.

第10巻(1975)

- ☞ Hippias Maior 『ヒッピアス（大）—美について』 北嶋美雪訳 [OCT 3].
北嶋美雪訳 『世界古典文学全集』 14（筑摩書房, 1964）.
- ☞ Hippias Minor 『ヒッピアス（小）—偽りにについて』 戸塚七郎訳 [OCT 3].
- ☞ Ion 『イオン—『イリアス』について』 森進一訳 [OCT 3].
鈴木照雄訳 『プラトン名著集』（新潮社, 1963）.

- ☞ Menexenus 『メネクセノス—戦死者のための追悼演説』 津村寛二訳 [OCT 3].
加来彰俊訳 『世界古典文学全集』 14 (筑摩書房, 1964).
加来彰俊訳 『世界の名著』 6 「プラトン I」 (中央公論社, 1966).

第 11 卷 (1976)

- ☞ Clitopho 『クレイトポン—徳のすすめ』 田中美知太郎訳 [OCT 4].
- ☞ Respublica 『国家—正義について』 藤沢令夫訳 [OCT 4].
田中美知太郎・藤沢令夫・尼ヶ崎徳一・津村寛二訳 『世界古典文学全集』 15 (筑摩書房, 1964).
山本光雄訳 『世界の大思想』 「プラトン」 (河出書房, 1965).
田中美知太郎・藤沢令夫・森進一・山野耕治訳 『世界の名著』 7 「プラトン II」 (中央公論社, 1969).
藤沢令夫訳 (岩波文庫, 1979).
三井浩・金松賢諒訳 (玉川大学出版部, 1982).

第 12 卷 (1975)

- ☞ Timaeus 『ティマイオス—自然について』 種村恭子訳 [OCT 4].
- ☞ Critias 『クリティアス—アトランティスの物語』 松井正俊訳 [OCT 4].
田之頭安彦訳 『世界の名著』 7 「プラトン II」 (中央公論社, 1969).

第 13 卷 (1976)

- ☞ Minos 『ミノス—法について』 向坂寛訳 [OCT 5].
- ☞ Leges 『法律—立法について』 森進一・池田美恵・加来彰俊訳 [OCT 5].
式部久訳 『プラトン著作集』 2-3 (勁草書房, 1973-75).
森進一・池田美恵・加来彰俊訳 (岩波文庫, 1993).

第 14 卷 (1975)

- ☞ Epinomis 『エピノミス (法律後篇)—哲学者』 水野有庸訳 [OCT 5].
- ☞ Epistulae 『書簡集』 長坂公一訳 [OCT 5].
山本光雄訳 (角川文庫, 1970).
R. S. ブラック 『プラトン入門』 内山勝利訳 (岩波文庫, 1992).

第 15 卷 (1975)

- ☞ 『定義集』 向坂寛訳 [OCT 5].
- ☞ 『正義について』 福島民雄訳.
- ☞ 『徳について』 福島民雄訳.
- ☞ Demodocus 『デモドコス—助言について』 福島民雄訳.
- ☞ Sisyphus 『シシュポス—審議について』 福島民雄訳.
- ☞ Eryxias 『エリュクシアス—富について』 尼ヶ崎徳一訳.
- ☞ Axiochus 『アクシオコス—死について』 西村純一郎訳.

第 16 卷 (1978)

- ☞ 藤沢令夫・山野耕治編 「総索引・年譜」